

コロナウイルス文献情報とコメント(拡散自由)

2023年10月13日

BMJ:

感染弱者を守るために、新型コロナの検査をルーチンに実施してください：
患者団体要請

【松崎雑感】

イギリスはともかく、私のクリニックの発熱外来では、風邪症状のある人々には発熱外来扱いとして、コロナとインフルの検査を行うことをルーチンとしています。「感冒症状のある場合は金のかかる検査などせずに、ステイホームせよ」と言うのも一つのやり方かもしれませんが、抗ウイルス剤治療の必要な感染弱者は治療の機会を失うことになります。

感染弱者を守るために、新型コロナの検査をルーチンに実施してください：患者団体要請

Mahase E. Covid-19: Reinstate routine testing in hospitals to protect vulnerable patients, say charities. *BMJ*. 2023;383:p2363. Published 2023 Oct 11. doi:10.1136/bmj.p2363

感染に弱い人々を守る団体がイギリス政府に、病院における新型コロナ検査をルーチンとすること、患者の懸念を踏まえてヘルスケアワーカーのマスク着用を推進すべきことを要請した。

イングランドでは10月はじめに新型コロナ患者が25%増えたが、PCR検査件数は15%減っている。NHSの無料PCR検査は終了している。手術前あるいはある程度の期間の入院に際してはPCR検査が必要な場合がある。

政府はPCRをやらないように医療機関に通告している

昨年夏に無症状のスタッフに対するPCR検査が終了した。現在呼吸器症状があってもPCRをする必要はないというのが政府の立場である。

（もし陽性の場合、収入低下をもたらす）就労時間短縮につながるから、PCRや迅速抗原検査をやらないようにとスタッフに指示している医療企業もある。

本誌は、Shropshire Community Health NHS Trustが次のような電子メールを発信していることを知った。

「感染防止対策チームには、新型コロナ検査が陽性の報告が多く寄せられている。しかし政府のガイダンスに従って、自費の迅速抗原検査さえも行うべきでないと言われている。もし検査が陽性の場合、症状がおさまってもより長くステイホームしなければならなくなる。それよりも、症状がある期間だけステイホームする方が、休業日数が少なくて済む（から、働く者にとっても、医療機関にとってもメリットがある：松崎）」

自己検査もしないよと言う政府のガイドラインは、臨床スタッフと研究者に懸念をもたらしている。

リード大学がんウイルス学教授ステファン・グリフィン氏は「このとんでもない、近視眼的ガイドラインにはまったくあきれてしまう。患者と医療者の安全をどう考えているのか」

Shropshire病院機構の主任クリア・ホブズ氏は、次のように言い訳した。

「それは私たちの機構の本意ではない。患者と職員のウェルビーイングと安全こそが最も大事と考えている。ただし、迅速抗原検査ではコロナ感染以外の感染症の有無を診断できないので、インフルエンザなど他の呼吸器感染症から患者を守るためには、症状がある場合は病休を行うという原則の方が、安全を守ることができるだろうと考える。これらの問題について、当機構は改めて誤解されないようにメッセージを出したい」

免疫低下疾患を抱える人々

患者団体は、いまこそ政策を変える時であると語る。

Blood Cancer UKの上級役員ローラ・チャリノール氏は、本誌にこう語った。

「秋になって新型コロナの流行が増え、新たな変異株の出現のモニタリングも必要となっている。したがって、感染に弱い人々を守るためには、検査をやらないという方針を考え直す必要がある」

Kidney Care UK政策ディレクターのフィオナ・ラウド氏は、医療の場では、常にマスク着用を行うようにすべきだと語った。「感染に弱い免疫低下疾患を持つ人々を守るために、明確で実効性のあるガイダンスを発出すべきだ。定期的なコロナ検査、マスク着用を実施すべきだ。ただし、個々の医療機関の状況を考慮する必要はあるが」

ラウド氏は、「感染に弱い人々を治療ケアするヘルスケアワーカーに対しては症状のあるなしにかかわらずコロナ検査を実施すべきだというのがKidney Care UKのスタンスだ。政策決定者（立法府と行政府）は、医療機関が、コロナから弱い人々を守るための方策を見直すうえで必要な最新の証拠に基づいたガイダンスを提供すべきだ」と語った。

知的障害者サポート団体policy for Mencap代表ダン・スコラー氏も同様の意見である。「コロナがまた増えている。ヘルスケアの場でスタッフがしっかりとマスクをして患者とスタッフに対する感染リスクを減らすように政府とヘルスケア管理部門が必要な対策を講ずることが促進されるよう明確な全国的なガイダンスを呈示すべきだ」

慈善団体アンソニー・ノーラン代表ヘニー・ブラウン氏は、最も感染に弱いにもかかわらず、ほとんど顧みられなかった人々に特化した政府のサポートを、最優先で行うべきだと語った。

本誌は保健社会福祉省にこの問題へのコメントを要請したが、現在のところ返信はない。